

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（3号機使用済燃料プールからの燃料取り出し設備）に係る面談
2. 日時：平成28年12月16日（金）10時00分～11時40分
3. 場所：原子力規制委員会 7階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

日南川安全審査官、伊藤特殊施設審査官、小野係員

技術基盤グループ 安全技術管理官（地震・津波）付

鈴木技術参与

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当2名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、平成28年12月6日の面談におけるコメントについて、資料に基づき説明があった。
- 原子力規制庁から
 - 3次元FEM解析の層分割数の考え方
 - 3次元FEM解析における荷重について
 - ✓ 燃料取り出し用カバーの東側脚部を含むとしているが、その該当範囲
 - ✓ 燃料取り出し用カバーのストッパの荷重が支持されている場所
 - ✓ 地震時動水圧荷重の算出方法等を説明することを求めた。また、計算機コード「ABAQUS」を用いた面外せん断の算出方法及びモデル化について説明することを再度求めた。

6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋の躯体状況調査結果を反映した使用済燃料プール等の耐震安全性評価結果 コメント回答